

こんな姿を
目指したい!!



文章の表現の効果について、 根拠を明確にして考えることができる生徒

正答例 ④ 三

「手なれた仕事だ。」と付け加えることで、竹を割る翁の様子を読者が想像できるようにしている。

ここがつまずき！

表現が、どのように工夫されているかという問いに対して、表現の特徴だけ挙げている。
→表現について考える際には、表現の特徴だけではなく、表現の効果(正答例下線部)まで捉えることが必要となる。

特徴的な誤答

「笠、竿、箒、籠、筆、箱、筒、箸」が具体的に書かれている。(解答類型2)

誤答から見える
生徒のつまずき！



1 学年の学習で...

第1学年 C読むこと(1)工
表現の効果、根拠を明確に
教材名：「少年の日の思い出」(光村図書)

日々の学習における 改善・充実

＜言語活動例＞イチオシの表現とその効果を
紹介しよう。

作品中の工夫された表現とその効果について、根拠となる部分、理由を明確にして考える。

そのために

＜学習活動例＞ 表現の効果について考えよう。

工夫された表現を取り出すことにとどまらず、その表現が作品の内容を伝えたり印象付けたりする上で、どのように働いているか、作品における表現の効果についての考えを深める。

様々な表現について、作品の中でどのように働いているのかを考えることができるようにしましょう。

前は、場面ごとの内容とともに、この作品の工夫された表現についてまとめました。今日は、一人一人が注目した表現について、作品の内容と関連付けながら話し合い、その表現が作品に対し、どのような効果を生み出しているのか考えましょう。



場面	内容	表現
前半	・ 蝶の収集を見せる私	昼間の明るさは消えうせようとしていた。
	・ 不愉快そうにする客	彼の姿は、外の闇からほとんど見分けがつかなかった。
後半 始め	・ ちょう集めに夢中になる僕	今でも、美しい...
	...	...
終末	・ ちょうを押しつぶす僕	ちょうを一つ一つ取り出し、指で粉々に押しつぶしてしまった。

「昼間の明るさは…」の表現に注目しました。「消える」ではなく「消えうせる」と表現することで、より暗いイメージを与えていると思います。



私は「彼の姿は…」という描写に注目しました。闇の意味を調べると「光のないこと」とありました。「闇」という言葉で表現することで、客の救われない状況も表しているのではないかと考えました。



僕が注目した「ちょうを一つ一つ…」の文では、「粉々に」という表現によって、エーメールに対する僕の強い思いを印象付けていると思いました。



作品の内容と関連付けて表現について考えることで、工夫された表現を取り上げるだけでなく、表現とその効果も考えることができましたね。友達に紹介する際は、表現の特徴と効果を整理して、理由も加えて伝えましょう。



作品の表現について、文章の内容と結び付けながら、作品に対しどのような効果をもたらしているのか自分なりの考えをもつことを継続的に指導していきましょう。

それぞれの表現が、文章においてどのように働いているのかを考える学習課題を設定しよう！

ここが
POINT



4

石井さんは、国語の時間に、「竹取物語」を読みました。そのあと、学校図書館で、現代語で書かれた「竹取物語」を見付け、読み比べてみました。次は、「授業で読んだ「竹取物語」の一部」の（原文）とその（現代語訳）、【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【授業で読んだ「竹取物語」の一部】

（原文）

今は昔、竹取の翁といふものありけり。野山にまじりて竹を取りつづ、よろづのことに使ひけり。名をば、さぬきの造となむいひける。その竹の中に、もと光る竹なむ一筋ありける。あやしがりて、寄りて見るに、筒の中光りたり。それを見れば、三寸ばかりなる人、いとつくしうてゐたり。

（現代語訳）

今ではもう昔のことだが、竹取の翁という者がいた。野や山に分け入って竹を取っては、いろいろなことに使っていた。名前を、さぬきのみやつこといった。その竹の中に、根もとの光る竹が一本あった。不思議に思つて、近寄つて見ると、筒の中が光っている。それを見ると、三寸ほどの人が、とてもかわいらしい様子で座っている。

【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】

むかし、竹取りじいさんと呼ばれる人がいた。名はミヤツコ。時には、讃岐の造麻呂と、もつともらしく名乗ったりする。野や山に出かけて、竹を取ってきて、さまざまな品を作る。

笠、竿、箆、籠、筆、箱、筒、箸。

筒は料理用。そのほか、すだれ、ふるい、かんざし、どれも竹カンムリの字だ。

自分でも作り、職人たちに売ることもある。竹については、くわしいのだ。

ある日、竹の林のなかで、一本の光るのをみつけた。ふしぎなことだと、そばへ寄つてよく見ると、竹の筒のなかに明るいものがあるらしい。

その部分を、ていねいに割ってみる。手なれた仕事だ。なかには、手のひらに乗るような小さな女の子が、すわっていた。まことに、かわいらしい。

（星新一「竹取物語」による）

三

【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】は、古典の作品である「竹取物語」に、作家の星新一が工夫を加えて現代語で書いたものです。どこがどのように工夫されていると考えられますか。【授業で読んだ「竹取物語」の一部】や【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】の表現を取り上げて、あなたの考えを書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

学習指導要領における領域・指導事項

〔第1学年〕 思考力、判断力、表現力等 C 読むこと (1)

工 文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えること。